

第23回青少年のための科学の祭典 古河大会@オンライン

◇リアルタイム配信◇

6人の講師による講演会や工作教室

National Institution For Youth Education
公益財団法人 国立青少年教育振興機構
「子どもゆめ基金助成活動」

体験の風を
おこそう

◇配信期間◇

2020年

12月12日(土)・12月13日(日)・12月19日(土)

◇配信方法◇

Zoom

◇申込期限◇

※申込多数の場合、抽選となる
場合があります。

11月16日(月)～11月30日(月)

◇参加費◇

無料

申込・詳細はこちら



◇講師紹介◇

※配信内容の詳細は裏面をご覧ください。



山際 伸一先生
(筑波大学)



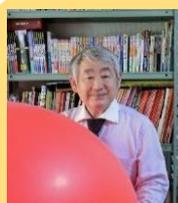
曽我部 國久先生
(出雲科学館・島根大学)



中倉 康二先生
(総和おもしろ科学の会)



Dr.ナダレンジャー
こと納口 恭明先生
(防災科学技術研究所)



滝川 洋二先生
(ガリレオ工房・東京大学)



金井 徳兼 先生
(神奈川工科大学)

主催 ◇青少年のための科学の祭典古河大会実行委員会

共催 ◇公益財団法人日本科学技術振興財団

後援 ◇古河市／古河市教育委員会

◇山際伸一先生◇

時間 ① 12月12日 10:00~12:00

内容 **コンピュータ開発入門**
~デジタル回路を作ろう!

デジタルを使った電子回路でちょっとしたゲームを作ってみましょう。

対象 **小学4年生~中学生 10名**

時間 ① 12月13日 15:30~16:30

内容 **パソコン解剖学入門**

図鑑で見るパソコンの中身のどの部品がどんな役割をしているのか、分解して見てみよう!

対象 **小学4年生~中学生 23名**

◇曾我部國久先生◇

時間 ③ 12月12日 16:30~17:00

④ 12月12日 18:00~18:30

内容 **カラフルちょうちょうを飛ばそう**

実物大のちょうちょうをハサミで切り取り、重りやバネ、輪ゴム、輪ゴム糸などを取り付けてヨウヨウの要領で、ちょうちょうを上下に動かすと、ふわふわと飛びます

用意するもの **ハサミ**

対象 **小中学生 23名ずつ**

◇注意事項◇

- インターネット・Zoomに接続でき、カメラ・マイク機能のあるパソコン又はタブレット又はスマートフォンをご用意ください。
- 必ず保護者の方と一緒に参加してください。

◇Dr.ナダレンジャーこと納口恭明先生◇

時間 ② 12月12日 13:30~15:00

内容 **Dr.ナダレンジャーの自然災害の科学工作・実験教室**

突風、なだれ、落石、台風、地震などのこわい自然現象をミニチュアで再現するサイエンスショー。液状化ボトル「エッキー」や地震による建物の揺れを「ゆらゆら」を実際に工作します。

用意するもの **ハサミ、ホチキス**

対象 **小中学生 23名**

◇滝川洋二先生◇

時間 ⑤ 12月13日 10:00~11:30

内容 **黒と白 一見える? 見えない? 光の世界**

誰もが毎日経験している、“見える”を調べてみましょう。暗闇で白は見えるのか? 黒が白に見えるときは? 実は不思議な、見えるとはどういうことかを実験しながら考えてみましょう。

対象 **小学4年生~6年生 23名**

◇中倉康二先生◇

時間 ⑥ 12月13日 13:30~14:10

内容 **母校の校歌を電子オルゴールにしよう!**

マイコンを使った電子工作(オルゴール製作)と、音は振動、ドレミ…は周波数が違うことを体験することができます。

用意するもの **ニッパー又はハサミ**

対象 **小学生 23名(市内に限ります)**

◇金井徳兼先生◇

時間 ⑧ 12月19日 10:00~11:30

内容 **マイクロビットを使用したプログラミング教室**

小さなコンピュータ(マイクロビット)を使用してプログラミングを体験し、自分のプログラムで動くものを作れるようになろう!

用意するもの **パソコン・キーボード・マウス(タブレット・スマホは不可)**

対象 **小学4年生~6年生 10名**